



校長 佐々木 希久子

令和3年

年が明けました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

今、世の中は新型コロナウイルス感染症拡大予防のための緊急事態宣言下という大変厳しい状況にあります。そのような中でも、生徒は毎日元気に登校してくれています。ご家庭、地域の皆様のご協力に対する感謝の思いは筆舌に尽くしがたいものです。引き続き、生徒が笑顔で元気に登校し、学べるよう、教職員一同邁進してまいります。

また、3学期は1年間のまとめの時期です。1、2年生は上級学年に進級を、そして3年生は義務教育を終え、次のステージに向かいます。生徒一人一人が4月からの1年間を振り返り、よくできたこと、褒められたこと、努力して乗り越えたことなどを振り返り、自らの自信の糧にさせていただきたいと考えています。

このコロナ禍で健康に過ごすことができていることはとても素晴らしいことです。引き続き、よく食べ、よく寝て免疫力を高め、健康に留意すること。健康であることを他者に感謝できること。理性と自己の尊厳を自らの内に携え、諦めずに他者と協働しながら困難を乗り越えていくこと。助けられることよりも助けることを大切にすること。自ら学ぶこと。どんなときにも周囲への感謝の心、思い遣りの心を忘れずに笑顔で生きること。どれも当たり前のことのようにですが、いずれも難しいことです。わたしたち人間は、こうした難しいことを心がけて生きていくことに価値を見出して、社会を築き、幸せを追求しているのです。港南中の生徒、卒業生にはこうした価値を大切に、他者から尊敬を受ける人になってほしいと願っています。

学習指導要領が変わります

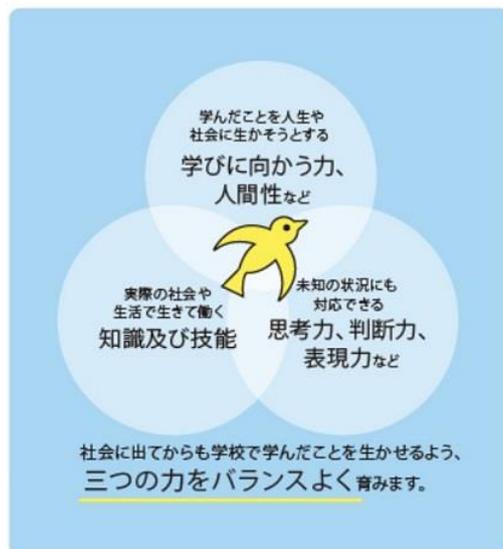
令和3年度から、中学校では学習指導要領が変わります。

新学習指導要領では、社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、「学びに向かう力、人間性」「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力など」の3つの力・観点をバランスよく育むことを目指しています。

国語等の9教科、総合的な学習の時間、特別の教科 道徳、港区独自の国際科といった、これまでの学習の枠組みは変わりません。教科書は改訂されます。

これからは、新しい学習指導要領の趣旨に合わせ、生徒同士で話し合ったり、調べたり、見通しをもって学習活動を行ったり、作品を製作したり、プレゼンテーションをしたりといった、学習活動を今よりももっと増やしていきます。

港南中学校ではそうしたアクティブな授業を実施・充実するために70分授業を各教科で実施しています。授業時間が長く疲れてしまうこともあるようですが、その分、先生方は工夫を凝らして、生徒が興味・関心を深くもてるような題材を選んで、アクティブな授業を実施しています。来年度に向けてさらに磨きをかけ、ますます、「今日はたくさん活動してとても充実した！」と感じられるような授業実践に取り組んでまいります。



新しい学びのイメージ図

(文部科学省ホームページより)